

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2013-2014

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：石崎克弘 幹事：井伊圭一郎 会報委員長：田中孝男

4

つつのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1538回例会 平成26年6月16日

卓話「一年間の総括」 社会奉仕 大藤理事
国際奉仕 長屋理事
新世代奉仕 木田理事

今週の歌「我らの生業」

先週内容

会長挨拶 石崎会長

先週6日、7日と我がクラブ、本年度第3回会長杯ゴルフコンペがタラオカントリークラブで開催されました。天候不順な状況ではありましたが、問題なく楽しい親睦会となりました。後ほど、同好会による報告があると思います。

本日例会ならびに次週例会は、五大奉仕担当理事による「一年間の総括」になります。そして、田中慶一会長エレクトによる「次年度活動方針」、6月30日の最終例会は、会長の「一年間の総括」ということになります。

今週12日は新旧理事懇親会で次年度への、「ロータリーに輝きを」が実践できるよう有意義なバトンタッチをしたいと思っております。

私の会社業務の一部でM電機にベトナム人の人材派遣をしています。ベトナム側人材派遣会社、IMS (International Manpower Supply) の招きで昨年ベトナム訪問しました。その際、ホーチミン師範大学日本語学部で講義をしました。IMSの社長とは5年前からの付き合いで、ベトナム共産党員で政治局員の有力者でもあります。その社長は数年前から、2014年中に中国とのある問題で有事に発展すると云っていました。その通り5月、南シナ海で中国の海底油田開発による漁船衝突からベトナムの反中デモの暴徒化が発生しました。

ロータリー親睦活動月間

次週 第1539回 例会予告 平成26年6月23日

卓話「次年度活動方針」 田中慶一会長エレクト
Weekly No. 1538は田中(孝)委員長が担当しました。
Weekly No. 1539は田中(孝)委員長が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

この騒ぎの中、ベトナム、ビンズオン省では香港人従業員が工場に閉じ込められる事態が発生。この窮地に隣の日系企業が貨物の運搬と見せかけて車を出し、香港人らを救出したと伝えました。この報道は中国版ツイッターで大きく注目され、多くのコメントが寄せられています。

「中日がいがいな現状に関係なく、日本人は救いの手を差し伸べた。これは日本人に良知がある何よりの証拠だ」

「日本人の多くは友好的。中国が井の中の蛙だけだ」

「立場が逆になった場合、中国人は日本人を助けるだろうか」

「これこそ人道的な行いだ。日本は高度な文明国家であることは明らかだ」

「日本政府はだめだが、国民の素養は素晴らしい」

「中国政府は批判の一面倒。悲しい現実だ。日本の庶民にもかなわない」

「だからこそ、私は日本が好き！もう日本車買っていいですか？」

「中国人がたたかれ、日本人が救いの手。一方中国はかつて日本車を破壊するなど無知な反日デモを実施。この両者の差は何だ！」

「日本は東アジアの光」

※現在、ベトナムと中国国境は中国軍による封鎖が続いている。

幹事報告 井伊幹事

○6月3日(火)第64回「社会を明るくする運動」の吹田市実施委員会へ参加致しました。実施委員会より下記の参加、動員の依頼がありました。回覧致しますのでご記入をお願い致します。

7月4日(金) AM7:45~8:15 各駅頭宣伝

7月5日(土) PM1:30~ 市民集会

○今週6月12日(木)は新現役員懇親会です。担当の方はご出席下さい。

出席報告 澤井委員長

●会員数 50名 ●来客 0名
●出席会員数 36名 ●本日の出席率 90.00%
●5月19日の出席率(メーキャップを含む) 100%

社会奉仕委員会 大藤委員長

交通安全運動チャレンジの結果を参加者の皆様のメールボックスに配布させていただいております。

ロータリー財団委員会 山岡副委員長

本日、清水会員、阿部会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

米山記念奨学会委員会 荻田委員長

本日、由上会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

ゴルフ同好会 橋本（芳）会員

**第3回吹田西RC石崎会長杯
ゴルフコンペの結果報告**

平成26年6月6日（金）7日（土）に第3回吹田西RC石崎会長杯ゴルフコンペをタラオカントリークラブにて、1泊2ラウンドで行ってきました。会員9名、夫人2名の計11名の参加でした。田中（慶）会員は、6日のゴルフのみの参加となり、7日は10名のプレーとなりました。
本題の成績ですが、今回は1日目ダブルペリアにて、2日目はそのハンデも使ったの決定でした。

6日 東コース
優勝 新井パスト会長
第二位 榎原会員
第三位 田中（慶）会員

7日 西コース
優勝 橋本（芳）会員
第二位 阿部会員
第三位 木下会員

そして、新井パスト会長より、5回目のホールインワン記念賞品として、ゼクシオのドライバー、ゼクシオのアイアン、オデッセーのパターの3点を頂きました。
本当に有意義で楽しかったので、今後も色々とゴルフ会として設営していきますので多くの方の参加をお待ちしています。

ニコニコ箱 西村副SAA

- ◆石崎会長
本年度、第3回会長杯ゴルフコンペお疲れ様でした。新井パスト会長からゴルフクラブ各種寄贈いただきありがとうございました。
- ◆青木会員
おかげさまで開業30周年を迎えることができました。当院愛顧患者様に感謝の気持ちを込めましてお渡ししております。ささやかな記念品をおすそ分け致します。（スタッフと協議の結果、当院でもっとも高性能な歯ブラシです。使って下さいませ）
- ◆榎原会員
石崎会長杯でスコアいまいちながらアイアンセットをいただきました。新井パスト会長ありがとうございました。

- ◆中堀会員
ニコニコに感謝。
- ◆橋本（芳）会員
石崎杯ゴルフ初優勝できました。人生でもゴルフに関して初優勝です。ありがとうございます。
- ◆阿部会員
第3回石崎会長杯ゴルフお泊りコンペ楽しかったです。参加の皆様お疲れ様でした。
- ◆瀧川会員
ゴルフ、チョコレートをいただきました。
- ◆伊藤会員
昨日、天橋立ロードバイク100km完走しました。
- ◆山岡会員
青木先生、30周年おめでとうございます。
- ◆堀会員
青木先生、30周年おめでとうございます。記念品も頂き有り難うございます。
- ◆尾家会員
先日、新井パスト会長に大変お世話様になりありがとうございました。
- ◆大藤会員
欠席のお詫び。
- ◆田中（慶）会員
嬉しい事がありました。

本日のニコニコ箱	62,000円
累計のニコニコ箱	1,583,550円

卓話
「一年間の総括」 クラブ奉仕 清水理事



今年度、石崎会長の基本テーマ「クラブの伝統を継承し、改革への挑戦」のもと、クラブ奉仕委員会を榎本副委員長と共に運営して参りました清水です。一年間お力添えを賜り誠にありがとうございました。委員長として会長の基本テーマを率先指導できたかを振り返りますと、私どもの力不足が多々あったと反省致しております。しかし、各委員会の皆様はそれぞれ本当によく頑張ってくださいました。それでは委員会別にこの一年間を総括させていただきます。

出席委員会 澤井委員長のもと今年度も出席率100%の継続を維持する事ができました。本当に素晴らしい事だと思います。ただ、「欠席の事前連絡を厳守」とお願いしてはいたしましたが、これは100%達成とはいきませんでした。皆様今後は是非欠席事前連絡100%も維持継続できるようにしていきましょう。

クラブ会報委員会 田中（孝）委員長のもとより見やすい会報作りに取り組んで頂き、移動家族例会などはカラー写真でその場の雰囲気良く分かる会報を作成して頂きました。

親睦活動委員会 紙谷委員長のもと
夏の移動家族例会(47名参加)は大阪海遊館でVIPルームを貸し切り巨大水槽内のジンベイザメ等を眺めながら、バルーンアートのアトラクションもあった楽しい家族会、クリスマス家族会(62名参加)はユニバーサルスタジオジャパンでステージ33を貸し切ったのパーティーで多くの会員がフェイスペイントで変装し、華やかなショーやパフォーマンスで夢の世界を楽しんだ家族会、春の移動家族例会(42名参加)は京都北山の「松山閣 松山」にて満開の一流の桜を觀賞しながら、青木会員の素晴らしい一流のカメラで撮影して頂き、一流の京料理を堪能した家族例会でした。どの例会も実に盛り沢山に小さな子供さんから大人まで幅広く楽しめる家族会を企画して頂きました。

会員増強委員会 河邊委員長のもと
9月9日に「クラブフォーラム 会員増強について」を開催し、積極的に会員増強・退会防止に努めて頂き、本年度は堀 豊さん、佐藤 原二さん、木下 基司さんと3名の優秀な新入会員を迎える事ができました。これで会員数が47名から50名となり、会長方針目標の純増2名増、続いて会員増強「プロジェクト50」も達成する事ができました。

プログラム委員会 高木委員長のもと
会員、ゲストスピーカーをバランスよく組んで頂き、声楽の先生によるミニコンサートなど、高木委員長のユーモア溢れる進行で卓話を提供して頂きました。

記録委員会 枚本委員長のもと
会員の笑顔が全面に出る写真を撮るよう心掛けて頂き、数々の笑顔の写真が掲載できました。また、その時の例会の雰囲気わかる写真を掲載するなど工夫を凝らした記録をとって頂きました。また、クラブ奉仕の炉辺談話でも意見が出たのですが、HPの使い方が解らないとのご意見が多くあり、そのレクチャーがあまりできなかった事が私の反省点です。

研修情報・規定委員会 尾家委員長のもと
3年に一度のRIロータリー規定審議会に基づくクラブ定款・細則の見直しの検討をして頂いております。また2月17日(月)例会終了後に堀会員、佐藤会員、木下会員を対象に新入会員レクチャーを開催して頂きロータリーの知識と認識を高める指導をして頂きました。

音楽委員会 澁谷委員長のもと
ロータリーソングのほか、「われは海の子」「虫のこえ」「村まつり」「白虎隊」「大漁うみたいこ」「雪」「北国の春」「富士山」「さくら」「鯉のぼり」「夏は来ぬ」など懐かしい曲や元気の出る曲を選曲して頂き楽しく歌う事ができました。ただ、頭出しには若干の修正が必要と思われますので、東急イン様と協議をさせて頂きたいと存じます。

以上、各クラブ奉仕委員会の総括でございました。今年一年至らぬ点は多々あったかと存じますが、反省点は次年度にしっかり引き継いでいきたいと思っております。皆様一年間のご支援ご協力に心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



今期の職業奉仕活動としましては、前期に引き続き出前授業と職場体験学習を行いました。出前授業は江坂大池小学校は10月18日に、豊津第一小学校は11月26日に実施しました。講師は前年同様、枚本会員にお願いしました。職場体験学習につきましては9事業所より受け入れ表明をしていただきましたが今年度は豊津西中学校より3事業所に応募がありました。11月6日～8日に高木会員の吹田ヤクルト販売で接客販売業の体験学習に3名、家村パスト会長のくりーん亭での接客販売業の体験学習に6名、石崎会長の大阪サーキットでの電子回路設計体験学習に3名体験学習していただきました。生徒たちは「しんどかったけど学校ではとても出来ない体験が出来て良かった」と感謝していました。先生方も「ご迷惑なのに子供たちのために協力して頂き本当にありがとうございました。」とのことでした。地域に貢献できて良かったと思います。

次年度の案内に5月末に次期職業奉仕委員長の西村会員と共に出前授業の案内を豊津第一、第二、江坂大池小学校に、職場体験学習の案内を豊津、豊津西中学に訪問しました。ほとんどの校長先生が代わられており、ぜひともお願いしたいという先生と、行事が多くて難しいですが時間が合えばという先生もおられ、対応に少し温度差ありましたが応募を待ちたいと思います。

今回は出前授業を枚本会員のほか青木会員、瀬川会員、長屋会員に、職場体験学習を青木会員、澁谷会員、宮川会員、堀会員にお願いしております。応募がある場合直接連絡が行くと思っておりますので、大変ご迷惑をかけると思っておりますがよろしくお願いたします。

ロータリークラブは企業経営者、専門職といった職業人の集まりです。会員はそれぞれの職業を代表してクラブに入会します。したがってその職業において高い見識と業績を積み上げてきていますが、そういった人々が集まって切磋琢磨し、さらに職業倫理の向上に努めるというのがロータリーにおいての職業奉仕の基本です。また、自らの企業や専門職に関しての知識や技術の向上と発展、顧客満足、従業員やその家族に対しての責任、社会に対しての責任など、例会をはじめとするさまざまな会合ならびに奉仕活動を通して互いに学び合い自らの職業において実践すること、これも職業奉仕です。

ロータリーの目的は、日々の仕事を通して世の中に貢献するために、奉仕の心を育て向上させることです。奉仕とは他人のために何か

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

をすること、他人のニーズを充たすことを自己の使命と考えて行うことです。職業を通して社会のいろいろなニーズを充たすことも言えます。自分の職業を通して、社会に奉仕するのが職業奉仕である。と考えていましたが、自分の職業を通そうと通さずとも社会に貢献するのであるなら、この奉仕活動は社会奉仕であります。ではこのこの言葉の中に職業奉仕が含まれないのかということではありません。では、どう区別するのか。それは奉仕に対しての受益者が誰であるかで区別することが出来ます。奉仕活動によって受益者が自分以外の地域の人々、地域社会である場合は社会奉仕であり、それと反対に奉仕活動で受益者が自分自身である場合が職業奉仕であります。

ロータリーの第二モットー、「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」の意味は奉仕活動をすればするほど、地域の人々から自分の職業に対して尊敬と信頼、信用をより多く得て自分の職業がさらに繁栄するのであります。

2014年度 ロータリー青少年指導者養成プログラム 「春のライラ」(初級) 報告書

日時 2014年5月4日(日・祝)～6日(火・振休)
場所 ホテル阪奈(開閉講式)と大東市野外活動センター
テーマ 「見つめよう!! 今、私達にできる事」
主催 国際ロータリー 第2660地区
ホスト 大東中央ロータリークラブ



株式会社ビケンテクノ
北崎 正浩 様

私は今回、5月4日から5月6日まで行われた春のライラ研修に参加させて頂きました。「見つめよう!! 今、私たちにできる事」をテーマに、青少年の持つ指導者としての資質を啓発すると共にその知識と技術の向上に資する事を目的とした研修プログラムに参加させて頂きました。参加者は約40名おり、8人で1グループとなり、AからEの5つの班に分かれました。

私が所属したD班には、社会人の方や学生、海外からの留学生もいました。班の皆とは、比較的年齢も近かった事もあり、早い段階で打ち解ける事が出来ました。

1日目の夕食はテーブルマナーの研修も兼ねて、食事の際における礼儀やマナーを学びながら料理を頂きました。夕食後に行われた

「アイスブレイク」では、自己紹介カードを作り、班の人達だけではなく、他の班の人達にも自己紹介をしました。初日という事もあり、最初は知らない人達ばかりを相手にして緊張していましたが、この「アイスブレイク」で緊張が和らぎ、皆との距離も少しずつ近づいていったように感じました。

2日目の午前中は「貿易ゲーム」を行いました。「貿易ゲーム」は各班に紙、はさみ、定規などの道具が支給され、それらの道具を使用して正方形、長方形、三角形などの形に切り取ったものを売りに、最終的にどの班が多くの上を上げるかを競い合うゲームでした。支給される道具はグループごとに異なり、中には資材となる紙が支給されず、作業に取り掛かれない班もあったそうです。私の班はある程度道具が揃っていたので、各々作業に取り掛かりました。しかし、暫くすると、資材である紙が無くなってしまい、作業がストップしてしまいました。作業が出来ずに困っていると、他の班の方々が物々交換による交渉をしている姿が目に入りました。その時、私達はやっとこの貿易ゲームの趣旨を理解しました。このゲームでより多くのお金を集めるには、自分の班だけではなく、周りの班全体の状況を把握して行動する必要があったのです。他の班は交渉して道具を確保する人、紙を決められた形に切る人、作ったもの売りに行く人というように、班の中で役割分担を決めて取り組んでいました。私達の班では最初に支給された道具が豊富だった事もあり、最終的に2位という好成績でしたが、1位の班とはかなりの差をつけられてしまいました。状況確認が遅れていた事も敗因の1つですが、指示を出して動いた人が居なかった事も敗因として挙げられます。ゲームが開始してから私の班はとにかく決められた形を切る事に没頭し、皆が周りを見ようとしていませんでした。

午後からのプログラムは、「貿易ゲーム」での反省を活かし、もっと周りの状況を見て、意見を出し合いながら行動しようと班の皆で決意を固めて臨みました。その結果、昼の自炊では各々が自分の役割を果たし、且つ、他の人のサポートにまわりながら取り組んだ事で、どの班よりも早く作業を終える事ができました。

その後のプログラムでも班全員が互いに意見を出し合い、それを共有しながら取り組む事が出来ました。

このライラ研修を通して私が感じた事は、「リーダーではなくてもリーダーシップは取れる」という事です。自分が思った事、感じた事を積極的に口に出し、仲間と共有し合えた事で良い成果に繋げる事が出来、とても大きな刺激を受ける事が出来ました。

この度は、このライラ研修に参加させて頂き、本当にありがとうございました。